

芸術基礎理論演習

2単位 2年(後期)

平木美鶴・教授/社会創生学科

【授業目的】芸術をキーワードにして私達の住む地域の活性化に貢献する。

【授業概要】アートを使った地域活性化事業について理解し、地域住民との共同作業による参加型美術作品の制作をする。具体的には、徳島においては、LED(発光ダイオード)による地域活性化事業が展開されているので地域に相応しいLED作品を発想し制作する。

【キーワード】絵画, 美術, 芸術

【履修上の注意】この授業は、マルチメディアコースの必修科目である。マルチメディアコースの2年生は、必ず履修する事。

【到達目標】地域の活性化に貢献する。

【授業計画】

1. 地域活性化事業について
2. アートを使った地域活性化事業について
3. 地域の視察
4. 住民との意見交換
5. 美術を使った地域活性化を発想し意見交換
6. 美術を使った地域活性化を発想し意見交換及び役割分担
7. 住民との意見交換
8. 地域住民との共同作業による作品制作(説明)
9. 地域住民との共同作業による作品制作(制作)
10. 地域住民との共同作業による作品制作(制作)
11. 地域住民との共同作業による作品制作(制作)
12. 地域住民との共同作業による作品制作(制作調整)
13. 地域住民との共同作業による作品制作(制作完成)
14. 完成作品の記録及び聞き取り調査
15. 外部に向けた成果発表会

【成績評価】評価は、期末レポートの結果と出席や授業への取組み姿勢等を併用して行う。

【再試験】行わない。

【授業コンテンツ】<http://cms.db.tokushima-u.ac.jp/cgi-bin/toURL?EID=219446>

【連絡先】

⇒ 平木 (103, 088-656-7167, hiraki@ias.tokushima-u.ac.jp) MAIL

【備考】社会創生学科の「芸術創生基礎演習(後期開講)」を受講することで読み替える。